

## 環境わくわく出前授業



福岡市環境局では「ごみについて学んでほしい！」「地域の自然に愛着を持ってほしい！」  
そんなお声にお応えし、希望のあった小学校や幼稚園、公民館などに環境学習の講師を派遣しています！  
好評だった授業の一部をご紹介します！

第1回は、アーベインリビエ清水子ども会での授業の様子をご紹介します！

### 【概要】

- ・受講者 年長～6年生のみなさん
- ・授業時間 120分
- ・実施プログラム名

「植物のたねのふしぎ」

### 【授業内容】

今回の授業は、様々な植物のたねについて学び、空飛ぶたねの製作、周辺の植物からたねを探すフィールドワークを行いました。



制作状況



授業風景

たねの仕組みや目的について学び、実際にイロハモミジとアルンミトラのたねの模型を折り紙で作成し、「たね飛ばし」大会を開催しました。

また、普段生活しているエリアを散策し、13種類もの植物のたねを見つけることができました。



フィールドワーク

### 【参加者・主催者の声】

- ・作ったたねの模型が上手く回ってうれしかった。
- ・身近に不思議なたねの植物があることを初めて知った。
- ・親子で学んでたのしかっタネ。
- ・身近な植物のことで初めて知ることが多く、子供たちだけではなく、大人もわくわくさせてもらいました。なにより、子供たちが楽しそうに植物の種を探している姿や作成したたねの模型を試行錯誤しながら夢中で飛ばしている姿を見て、子どもたちを夢中にさせてくれると感じ、感動しました。

いろいろなたねの目的やしゅみを楽しく学べたタネ♪  
季節ごとに見つかるタネも変わるから、ほかにもたくさん探してみてね！

